

第一八回企画展

平安初頭の南出羽

「役所とその周辺」

平安初頭の出羽国は律令政権の進出と蝦夷の抵抗が続く
混沌とした情勢が続いていた

新たに城柵が築かれ、長期にわたって戦場となった北出羽
大勢の兵士を出すと共に食糧増産に励まねばならなかった南出羽

その中であって各地に作られていた古代の役所は
どのような機能を果たしたのか……
それ以上にどこにどのような役所があったかもわかっていない
まずはここから出発してみよう……

平安時代の出羽国府「城輪掘跡」

出羽の国分寺跡? 「堂の前遺跡」

陰陽師の祭祀場「依田遺跡」

東山道駅路か「胸籠橋跡」

など……

講演会・ギャラリートーク

参加費 200円 (入館料)

●10月9日(土) 午後1時30分～

「平安初頭の出羽国南部」

講師 米沢女子短期大学教授 吉田 欽 氏

●10月23日(土) 午後1時30分～

「文字資料が語る平安初頭の南出羽」

講師 山形大学准教授 三上 喜孝 氏

ギャラリートーク

●11月3日(祝) 午後1時30分～

講師 当館館長 佐藤 鎮雄 氏

2010年

10/1 金 ▶

11/30 火

企画展記念講演会 11月14日(日)

「南出羽における平安初頭の官衙とその周辺」(仮)

講演 山形考古学会副会長 佐藤 庄一 氏

11月14日(日) 午後1時30分～

会場 当館研修室

参加費 500円

11月3日(文化の日) は入館無料



山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館

〒992-0302 東置賜郡高島町大字安久津 2117
電話 0238-52-2585 FAX 0238-52-4665

開館時間 9:00～16:30 月曜祝日休館(11月3日除く)
入館料 大人200円 大学生100円 団体割引有(20名以上)
アクセス 国道113号沿い JR高島駅より車で15分

平安初頭の南出羽考古学

— 官衙とその周辺 —

